

平成 24 年度岩手県林業技術センター
(独) 森林総合研究所東北支所・林木育種センター東北育種場
合同成果報告会 開催要領

1 趣 旨

近年の震災復興や、広域的な広がりのある課題の解明など、国の研究機関と連携した取組みを行う機会が増してきた。このため、林業技術センター、(独) 森林総合研究所東北支所ならびに林木育種センター東北育種場が実施している森林・林業に係る研究課題の成果を地域で活用するため、実施状況を報告し、林業普及指導員ならびに林業関係機関及び林業関係団体等の各方面の意見交換を行い、今後の業務推進上の参考にするもの。

2 日 時

平成 25 年 2 月 1 日 (金) 9 : 30 ~ 16 : 30

3 場 所

岩手県水産会館ホール (5 階大会議室)

〒020-0871 岩手県盛岡市内丸 16-1 TEL : 019-623-8141

4 日 程

- (1) 開会 9 : 30
- (2) 挨拶
- (3) 研究成果等の報告
森林総合研究所東北支所および林木育種センター東北育種場 (3 課題)
10 : 00 ~ 12 : 00
成果報告の口頭発表は、発表 30 分、質疑 10 分、計 40 分以内
- (4) 昼食
- (5) 研究成果等の報告
林業技術センター (5 課題) 13 : 10 ~ 16 : 10
成果報告の口頭発表は、原則発表 20 分、質疑 10 分、計 30 分以内
- (6) 総括質疑・意見交換 16 : 10 ~ 16 : 30
- (7) 閉会 16 : 30

5 参集範囲

県内全域の関係機関・団体職員、森林所有者、林業普及指導員等 (一般聴講希望者にも公開)

6 その他

会場において、課題取組状況等ポスターの説明を行います。(9 : 00 ~ 9 : 20、14 : 50 ~ 15 : 10)
林業技術センターの取組課題については、口頭発表のほかポスターによる展示を行います。

開催告知は、ホームページ、マスコミへの情報提供を行います。

主催者：岩手県林業技術センター、独立行政法人 森林総合研究所 東北支所、
独立行政法人 森林総合研究所 林木育種センター東北育種場

平成24年度 岩手県林業技術センター
(独) 森林総合研究所東北支所・林木育種センター東北育種場
合同成果報告会プログラム

開場 9:00
研究課題取組状況の意見交換 (ポスター展示及び説明時間) 9:00~9:20
開会 9:30
あいさつ
研究成果の報告・留意点等の説明
成果報告

森林総合研究所東北支所からの報告 10:00~11:20

- 1 東北地方の低コスト再造林システムを考える 森林生態研究グループ長
柴田 鏡江
- 2 松くい虫被害はどのように広がり、
どのようにおさまっていくのか?
—岩手県における昨今の被害分布拡大によせて— 松くい虫担当チーム長
中村 克典

森林総合研究所林木育種センター東北育種場からの報告 11:20~12:00

東北育種基本区における 主任研究員
マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツの開発 山野邊 太郎

休憩 (12:00~13:10)

林業技術センターからの報告 13:10~16:10

- 1 津波で失われた防潮林 (海岸マツ林) を
再生するための試験の実施状況 上席専門研究員
小岩 俊行
- 2 林内ホダ場環境の報告 上席専門研究員
(1)岩手県南部の林内ホダ場土壌における放射性物質濃度 高橋 健太郎
(2)林内ホダ場でホダ木から検出された放射性物質
- 3 スギ・カラマツコンテナ苗の
植栽2年目における成長 主査専門研究員
成松 眞樹
- 4 一関市のナラ枯れ被害林における
カシノナガキクイムシの発消長 主査専門研究員
小澤 洋一
- 5 大断面製材品の人工乾燥技術の開発 主任専門研究員
中嶋 康

質疑・意見交換 16:10~16:30

閉会 16:30

会場：岩手県水産会館ホール (5階大会議室)